　○○様の訃報に接し、あまりに突然のことで、大変驚いております。

　ご家族の皆様にはどんなにかお嘆きのことかとお慰めの言葉もございません。

　すぐにでもお悔やみにお伺いしたいところですが、遠方ゆえそれもかないません。

　回向のおしるしに心ばかりのものでございますが、お花［お香］を送らせていただきましたので、ご霊前にお供えくださいますようお願い申し上げます［ほんの心ばかりですが、ご香典を同封させていただきました。どうかお返しのご心配などはご無用にてお願い申し上げます］。

　故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

　略儀ながら、書中をもちましてお悔やみ申し上げます。

合掌

　　　（平成○○年）○○月○○日

○ ○ ○ ○

○ ○ ○ ○ 様